

# CDP フォレスト 2017 ジャパンフォーカス

## 森林の価値～森林伐採を食い止め、機会への扉を開くということ～

日本の木材製品の消費は継続的に増加しており、またその木材は国内生産から輸入に依存を大きくシフトしています。2015年には、日本は世界のひきたて材の5%、木質パネルの5%、パルプ<sup>1</sup>の3%を輸入しています。しかしこの輸入の増加は、しばしば森林伐採が著しい地域からの、持続可能ではない木材調達を引き起こしています。

過去20年間、日本は、持続可能でない森林伐採慣行のために世界的な注目を集めているボルネオ島サラワク<sup>2</sup>からの熱帯木材の最大輸入国でした。2013年、グローバルウィットネスは、日本にサプライチェーンに入り込む不法木材の重要な流れを明らかにしています。これらの木材輸入は、購入した木材製品の合法性と持続可能性の証明を企業の申告に委ねるといふ日本の合法木材認証プロセスシステム(GOHO-WOOD)<sup>3</sup>の下で合法であると分類されている。

これに対応して、日本政府はサプライチェーンの透明性を高めるために、2015年にコーポレート・ガバナンス・コードを導入しました。しかし、レインフォレスト・アクション・ネットワーク(RAN)は、日本企業のこれらレポートでのリスク開示が十分はないことを指摘しています。2016年、RANは多くの日本企業が「コンプライアンスを体系的に誤って報告」しており、その結果として重大なリスクにさらされていることを明らかにしました。これにより、木材サプライチェーンを有する日本の企業が注目されることとなりました。

この透明性に対する差し迫った圧力により、木材を生産、供給する企業は、早急に持続可能な調達を確保し、サプライチェーンを財務、規制、評判といったリスクから守る必要性に迫られています。CDPを通じた2016年の報告では、サプライチェーンにおいて森林リスクのある商品があるとした上場企業の年間売上高は9060億米ドルにのびました。企業が森林リスク商品を安全かつ持続可能に供給するための明確で長期的な計画を立てないことには、将来の成長が危険にさらされるでしょう。

森林伐採を軽減することはビジネス上の意味を持ち、低炭素経済への移行にとって不可欠です。パリ合意以来、政治的な勢いは大幅に増加しています。世界の平均気温上昇を産業革命前から2°C未満とするのに必要な温室効果ガス排出削減量<sup>4</sup>に対し、熱帯雨林伐採をとりやめはこの30%にあたり、緊急の行動が必要とされています。企業は持続可能な経済を達成するために天然林という資産を保護するよう政府から奨励されています。例えば、60以上の政府が、2020年までにサプライチェーンにおける森林伐採をなくすため、民間セクターの支援を約束する“森林に関するニューヨーク宣言”に署名しています。森林リスク商品を扱う企業と“SDG15:持続可能な森林管理”のように、企業とSDGsの関わり合いがますます重要性を増しています。

森林伐採を阻止することは、ビジネス上の多くの機会の発見や、絶えず変化する規制に先んじ、財務リスクを軽減することと密接に関連します。例えば、味の素は製品に持続可能なパッケージングを使用することがブランド価値の向上につながったと指摘しています。また大日本印刷は、持続可能な原材料の調達がビジネスチャンスの拡大につながるとも述べています。

森林伐採防止に尽力しようとする企業には、以下のよう可以说えるでしょう。

- 1) グローバルなサプライチェーンから商品関連の森林伐採を排除する公約を行う。
- 2) 堅牢なリスクアセスメントを通じて、さらされている森林伐採リスクを特定する。
- 3) 公約を具体的、暫定的な一連の目標に落としこむ。
- 4) 認証、トレーサビリティ、サプライチェーン・エンゲージメントを通じて、事業活動への適用を広げていく。
- 5) 商品関連の森林伐採への取り組みにおいてリーダーシップを発揮し、多数の機会を得る。

サプライヤーの情報開示は、組織がより広い範囲で森林伐採リスクへのエクスポージャーを管理し削減するための基盤を提供します。CDPは、木材、パーム油、大豆および牛製品の製造または調達のリスクについて、標準化された比較可能なフォーマットで情報収集する機会を企業に提供しています。詳細は以下をご覧ください。<https://www.cdp.net/ja/supply-chain>

危機的な気候変動の影響を受け、CDPは日本でもフォレストプログラムを展開しています。2017年には、森林リスク商品に深く関連する企業108社が、リスクをより正確に評価・測定し、またそれを軽減して、さらに機会を活用するための取り組みについて情報開示を求めました。そのうち30社が回答し(回答率28%)、さらに4社が自主的に回答しています。CDPでは、フォレストプログラムをより強固にし、日本での森林伐採とその影響をストップさせるため、今後も意義ある活動を続けていく所存です。

1 <http://www.fao.org/forestry/statistics/80938@180724/en/>

2 <https://rainforests.mongabay.com/deforestation/archive/Japan.htm>

3 [https://www.globalwitness.org/sites/default/files/library/japan-sarawak-report-final-lo-res\\_2.pdf](https://www.globalwitness.org/sites/default/files/library/japan-sarawak-report-final-lo-res_2.pdf) [https://d3n8a8pro7vnm.cloudfront.net/rainforestationetwork/pages/16092/attachments/original/1464709963/SHAREHOLDERS\\_BEWARE\\_WEB.pdf?1464709963](https://d3n8a8pro7vnm.cloudfront.net/rainforestationetwork/pages/16092/attachments/original/1464709963/SHAREHOLDERS_BEWARE_WEB.pdf?1464709963)

4 [http://www.sustainablebrands.com/news\\_and\\_views/supply\\_chain/hannah\\_furlong/ran\\_finds\\_japanese\\_companies\\_misreporting\\_sustainability](http://www.sustainablebrands.com/news_and_views/supply_chain/hannah_furlong/ran_finds_japanese_companies_misreporting_sustainability)

# CDP 2017 フォレスト質問書 日本企業一覧

企業名 <sup>a</sup>	2017スコア				2016 回答 <sup>b</sup>
	木材	パ ー ム	畜牛 品	大豆	
<b>一般消費財・サービス</b>					
J.フロント リテイリング			F		AQ
SUBARU	D-				AQ
青山商事			F		NR
アシックス			F		NR
飯田グループホールディングス			F		NR
いすゞ自動車	D				AQ
イズミ			F		NR
エイチ・ツー・オー リテイリング			F		NR
エーピーシー・マート			F		NR
島忠			F		NR
しまむら			F		NR
すかいらーく			F		NR
スズキ	C				AQ
住友ゴム工業*	C	C	C	C	
住友林業	A-				AQ
積水化学工業	B				AQ
積水ハウス	A-				AQ
セリア			F		
ゼンショーホールディングス			F		
高島屋			F		NR
トヨタ自動車			F		NR
ドンキホーテホールディングス			F		NR
日産自動車			F		NR
日本マクドナルドホールディングス			SA		SA
ニトリホールディングス			F		NR
長谷工コーポレーション			F		NR
ファーストリテイリング			F		NR
本田技研工業			F		NR
マツダ	B		B		AQ
丸井グループ			F		NR
三越伊勢丹ホールディングス			F		NR
三菱自動車			F		NR
リゾートトラスト			F		NR
良品計画			F		NR
ワコールホールディングス			F		NR
<b>生活必需品</b>					
アインホールディングス			F		
味の素	B	B		B	AQ
イオン			F		DP
伊藤ハム米久ホールディングス			F		
江崎グリコ			F		NR
花王	A-	A-			AQ
カゴメ			F		

企業名 <sup>a</sup>	2017スコア				2016 回答 <sup>b</sup>
	木材	パ ー ム	畜牛 品	大豆	
カルビー			F		NR
キッコーマン			F		NR
キュービー			F		NR
コーセー			F		NR
コスモス薬品			F		NR
小林製薬			F		NR
資生堂	B	B		B	AQ
日清製粉グループ本社			F		NR
スギホールディングス			F		NR
セブン&アイ・ホールディングス			F		NR
ツルハホールディングス			F		NR
東洋水産			F		NR
ニチレイ			F		DP
日清オイリオグループ			F		NR
日清食品ホールディングス			F		NR
日本水産			F		
日本たばこ産業			F		NR
日本ハム				C	AQ
ハウス食品グループ本社			F		
ピジョン			F		NR
不二製油グループ本社		D			
ポラ・オルビスホールディングス	C				NR
マツモトキヨシホールディングス			F		NR
マルハニチロ			F		
明治ホールディングス			F		NR
森永製菓			F		
森永乳業			F		
ヤクルト本社			F		NR
山崎製パン			F		NR
雪印メグミルク			F		
ユニ・チャーム	B	B	B-		AQ
ユニ・ファミリーマートホールディングス			F		NR
ライオン			F		NR
ローソン			F		NR
<b>金融・不動産</b>					
大東建託	B		B	B	AQ
大和ハウス工業			F		NR
<b>資本財・サービス</b>					
JAグループ			F		NR
NIPPO			F		
伊藤忠商事	C	C	C	C	AQ
大林組			F		NR
鹿島建設	C				AQ
コクヨ*	B				AQ

企業名 <sup>a</sup>	2017スコア				2016 回答 <sup>b</sup>
	木材	パー ム	畜牛 品	大豆	
五洋建設			F		NR
清水建設			F		NR
住友商事			F		NR
西武ホールディングス			F		NR
双日	B				AQ
大成建設	B-				AQ
大日本印刷	A-				AQ
戸田建設			F		NR
凸版印刷	B				AQ
豊田通商	C			B-	NR
長瀬産業	C				AQ
西松建設			F		NR
日揮			F		NR
日清紡ホールディングス			F		DP
阪和興業			F		
前田建設工業			F		
丸紅	B	B			AQ
三井物産	B				AQ
三菱商事		B			AQ
<b>素材</b>					
ADEKA			F		NR
王子ホールディングス	C				AQ
ダイセル			F		
タナックス *	B				AQ
東洋製罐グループホールディングス *	C				AQ
日油			F		NR
日本製紙	B				AQ
レンゴー	B				AQ
<b>公益事業</b>					
関西電力			F		

a \* を付している企業は自主回答企業  
50音順に掲載(法人格省略)

b AQ: 回答  
DP: 回答辞退  
NR: 無回答  
SA: グループ親会社により回答

## フォレスト Aリスト 2017

### 生活必需品

L'Oréal (France)	パーム・大豆
SCA (Sweden)	木材
Unilever plc (UK)	木材・パーム・ 畜牛品・大豆

### 資本財・サービス

Brambles (Australia)	木材
----------------------	----

### 素材

TETRA PAK (Sweden)	木材
UPM-Kymmene Corporation (Finland)	木材

#### CDP Japan Contacts

**Takejiro Sueyoshi**  
Chair, CDP Japan

**Michiyo Morisawa**  
Director Japan

**Miyako Enokibori**

**Mari Mugurajima**

**Kae Takase**

**Noriko Ueha**

**Ken Yamaguchi**

**Misato Yamaura**

**Kanako Inoue**

**Aika Okusa**

**Marie Tanao**

**CDP Worldwide-Japan**  
GINZA ISHII BLDG. 5F  
6-14-8 Ginza Chuo-ku, Tokyo  
104-0061, Japan  
Tel: +81 (0) 3 6869 3928  
japan@cdp.net

#### CDP Contacts

**Paul Dickinson**  
Executive Chairman

**Paul Simpson**  
Chief Executive Officer

**Frances Way**  
Co-Chief Operating Officer

**Sue Howells**  
Co-Chief Operating Officer

**Morgan Gillespy**  
Head of Forests

**Rafel Servent**  
Senior Project Officer, Forests

**Anjali Fordington**  
Project Officer, Forests

**CDP Worldwide**  
Level 3  
71 Queen Victoria Street  
London EC4V 4AY  
United Kingdom

Tel: +44 (0)20 3818 3900  
www.cdp.net  
info@cdp.net

#### CDP Board of Trustees

**Chairman:**  
**Alan Brown**  
Wellcome Trust

**Jane Ambachtsheer**  
Mercer

**Jeremy Burke**  
Green Investment Bank

**Jeremy Smith**  
Disciple Media

**Martin Wise**  
Relationship Capital Partners

**Rachel Kyte**  
SEforALL

**Ramakrishnan Mukundan**  
Tata Chemicals

**Sonia Medina**  
Childrens Investment Fund  
Foundation

**Stephen T. Chow**

**Takejiro Sueyoshi**

Japan Scoring Partner



Our sincere thanks are extended to the following:

**Advisors:**  
Keisuke Nansai, Masao Seki,  
Masaru Arai, Takeshi Mizuguchi,  
Toru Nakashizuka